

公益財団法人 全国商業高等学校協会 主催  
文部科学省 後援

# 令和6年度 第98回 簿記実務検定試験 第2級

(令和6年6月23日実施)

時間 10時50分から12時20分 (制限時間90分)

## 注意事項

- 1 監督者の指示があるまで、問題を開いてはいけません。
- 2 問題用紙は1ページから10ページまであります。
- 3 問題用紙の落丁や印刷が不鮮明である場合には、挙手をして監督者の指示に従いなさい。なお、問題についての質問には応じません。
- 4 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 5 途中退室は原則できません。
- 6 試験終了後、問題用紙も回収します。

受験番号

受験番号

1

下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	不	渡	手	形									
ク	レ	ジ	ッ	ト	売	掛	金	買	掛	金	売		上									
受	取	利	息	有	価	証	券	売	却	益	有	価	証	券	評	価	益	仕	入			
支	払	手	数	料	支	払	利	息	有	価	証	券	売	却	損	有	価	証	券	評	価	損

- a. 売買目的で保有している岐阜商事株式会社の株式4,000株（1株の帳簿価額 ¥625）を1株につき ¥657で売却し、代金は小切手で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。
- b. 静岡商店は商品 ¥450,000 をクレジット払いの条件で販売した。なお、クレジット会社への手数料は売上代金の4%を販売時に計上した。
- c. かねて、商品代金として北西商店から裏書譲渡されていた約束手形が不渡りとなり、手形金額 ¥393,400 と償還請求費用 ¥2,300 をあわせて償還請求していたが、本日、請求金額と期日以後の利息 ¥1,600 を現金で受け取った。

2

次の各問いに答えなさい。

- (1) 支店会計が独立している大分商店の下記の取引について、仕訳を示しなさい。ただし、大分商店は本店集中計算制度を採用している。なお、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現	金	当	座	預	金	売	掛	金	未	払	金		
本	店	中	津	支	店	別	府	支	店	福	岡	商	店

- a. 中津支店は、別府支店の得意先福岡商店に対する売掛金  $\yen 430,000$  を同店振り出しの小切手で回収した。(中津支店の仕訳)
- b. 本店は、別府支店から中津支店負担分の広告料  $\yen 180,000$  を現金で立替払いをしたむねの通知を受けた。(本店の仕訳)

- (2) 長野商店（決算年/回/2月3/日）の次の資料によって、未払消費税勘定の次期繰越高を答えなさい。ただし、i 消費税の処理方法について税抜き方式により記帳している。  
ii 消費税は年/回納付している。

資 料

- ① //月30日における元帳勘定残高（一部）

仮払消費税	$\yen 876,200$
仮受消費税	$\yen 1,152,300$

- ② /2月中の商品売買に関する金額

売 上 高	$\yen 1,457,500$ (うち消費税額 $\yen 132,500$ )
仕 入 高	$\yen 913,000$ (うち消費税額 $\yen 83,000$ )

ただし、売上・仕入ともに返品、値引きは発生していない。

(3) 佐賀商店（個人企業 決算年/回 /2月3/日）の下記の資料と損益勘定、繰越試算表によって、次の金額を計算しなさい。

ア. 期末の買掛金（アの金額）      イ. 期首の資本金

資 料

- i 期首の負債総額      ¥1,513,000（うち買掛金残高 ¥ 493,000）
- ii 期間中の仕入総額      ¥7,518,000（うち掛仕入高 ¥6,715,000）  
ただし、期間中の返品、値引きは発生していない。
- iii 期間中の買掛金支払額      ¥6,280,000
- iv 期間中の追加元入額      ¥ 160,000
- v 期間中の引出金      ¥ 98,000

損		益			
12/31 仕	入	7,495,000	12/31 売	上	9,170,000
" 給	料	1,068,000			
" 貸	倒引当金繰入	13,000			
" 水	道光熱費	82,000			
" 支	払利息	16,000			
" 資	本金	496,000			
		9,170,000			9,170,000

繰越試算表  
令和〇年/2月3/日

借 方	勘定科目	貸 方
392,000	現 金	
( )	当 座 預 金	
750,000	売 掛 金	
	貸倒引当金	15,000
413,000	繰 越 商 品	
	買 掛 金	(   ア   )
	借 入 金	500,000
	資 本 金	3,015,000
( )		( )

3

長崎商店の下記の伝票を集計し、6月16日の仕訳集計表を作成して、総勘定元帳の電子記録債権勘定に転記しなさい。

- i 次の取引について、必要な伝票に記入したうえで集計すること。
- ii 仕入・売上の各取引については、代金の決済条件にかかわらず、すべて、いったん掛け取引として処理する方法で起票している。
- iii 総勘定元帳の記入は、日付・金額を示せばよい。

取 引

6月16日 佐世保商店から商品 ¥85,600 を仕入れ、代金は現金で支払った。  
 〃 日 島原商店に対する売掛金 ¥70,000 を現金で受け取った。

入金伝票	
売掛金	59,600
売掛金	47,300
普通預金	50,000
( )	( )

出金伝票	
買掛金	96,500
当座預金	400,000
消耗品費	3,600
( )	( )

振替伝票 (借方)		振替伝票 (貸方)	
売掛金	83,900	売 上	83,900
売掛金	47,300	売 上	47,300
仕 入	96,400	買掛金	96,400
水道光熱費	8,100	普通預金	8,100
電子記録債権	173,900	売掛金	173,900
買掛金	109,000	電子記録債務	109,000
買掛金	78,900	当座預金	78,900
当座預金	52,600	電子記録債権	52,600
( )	( )	( )	( )

4

愛知商店の下記の取引について、

- (1) 総勘定元帳に記入しなさい。
- (2) 補助簿である当座預金出納帳、受取手形記入帳、売掛金元帳、商品有高帳（A品のみ）に記入しなさい。  
ただし、
  - i 総勘定元帳は、日付と金額のみを記入すればよい。
  - ii 商品有高帳は、移動平均法により記帳している。
  - iii 当座預金出納帳、売掛金元帳、商品有高帳は月末に締め切るものとする。
  - iv 消費税については考えないものとする。

取 引

6月 3日 犬山商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

C 品 130個 @ ¥180 ¥23,400

5日 豊橋商店から商品を仕入れ、次の納品書を受け取った。なお、代金は掛けとした。

<u>納 品 書</u>					
<b>愛知商店 御中</b>			納品書番号：No. 20240681		
			納 品 日：令和6年6月5日		
下記のとおり納品いたしました。			<b>豊橋商店</b>		
<u>合計金額</u> 38,000 円			愛知県豊橋市向山町官有地		
			0532-52-XXXX		
					
詳 細	数 量	単 位	単 価	金 額	
B品	200	個	¥ 80	¥	16,000
C品	200	個	¥ 110	¥	22,000
以下余白					

7日 名古屋商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

B 品 150個 @ ¥130 ¥19,500

D 品 130個 @ ¥210 ¥27,300

10日 犬山商店に対する売掛金 ¥38,500 について、当店の当座預金口座に振り込まれたとの通知を取引銀行から受けた。

13日 岡崎商店に次の商品を売り渡し、代金は下記の約束手形#59で受け取った。

C 品 90個 @ ¥180 ¥16,200

No. 59		<b>約 束 手 形</b>	
愛知県名古屋市東区徳川1-12-1		支払期日 令和6年7月13日	
<b>愛知商店 愛知 一郎 殿</b>		支払地 愛知県岡崎市	
取入 印紙	金額 <b>¥16,200</b>	支払場所 株式会社 西銀行本店	
上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引き換えにお支払いいたします。			
令和 6 年 6 月 13 日			
振出地 愛知県岡崎市栄町3丁目76番地			
住所			
振出人 岡崎商店			
<b>岡崎 花子</b>			



次ページに続く

6月/4日 豊橋商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。

A 品	80個	@ ¥120	¥ 9,600
B 品	80個	@ ¥ 80	¥ 6,400
D 品	90個	@ ¥150	¥13,500

17日 名古屋商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

B 品	140個	@ ¥130	¥18,200
C 品	50個	@ ¥180	¥ 9,000

18日 豊橋商店に対する買掛金 ¥51,900 を、小切手#13を振り出して支払った。

21日 名古屋商店に対する売掛金について次の請求書を送付していたが、本日、当店の当座預金口座に振り込まれたとの通知を取引銀行から受けた。

請求書(控)	発行日：2024年6月17日 請求書番号：20240608		
<u>名古屋商店 御中</u>			
以下のとおりご請求申し上げます。			
ご請求額	¥ 62,200-		
日付	品目	詳細	請求金額
2024. 5. 28	C品	140個 @¥ 110	¥ 15,400
2024. 6. 7	B品	150個 @¥ 130	¥ 19,500
2024. 6. 7	D品	130個 @¥ 210	¥ 27,300
以下余白			

25日 犬山商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

A 品	150個	@ ¥210	¥31,500
-----	------	--------	---------

28日 かねて豊田商店から商品代金として受け取っていた約束手形#25（振出日 5月28日 支払期日 6月28日 金額 ¥27,000）が、本日、満期となり当店の当座預金口座に振り込まれたとの通知を取引銀行から受けた。

5 熊本商店（個人企業 決算年/回 /2月3/日）の合計試算表と決算整理事項は、次のとおりであった。  
よって、精算表を完成しなさい。

合計試算表  
令和〇年/2月3/日

借方	元 手	勘定科目	貸方
3,115,700	1	現金	2,756,200
9,586,700	2	当座預金	7,732,500
1,791,000	3	受取手形	1,484,000
9,830,200	4	売掛金	8,737,200
3,000	5	貸倒引当金	9,000
860,000	6	有価証券	
417,500	7	繰越商品	
7,600,000	8	建物	
	9	建物減価償却累計額	4,864,000
625,000	10	備品	
	11	備品減価償却累計額	225,000
1,800,000	12	土地	
904,000	13	支払手形	1,286,400
5,304,200	14	買掛金	6,036,100
	15	資本金	8,250,000
	16	売上	8,930,200
	17	受取家賃	364,000
6,036,100	18	仕入	
2,396,000	19	給料	
168,200	20	水道光熱費	
237,000	21	保険料	
50,674,600			50,674,600

決算整理事項

- a. 期末商品棚卸高  $\yen 510,600$
- b. 貸倒見積高 受取手形と売掛金の期末残高に対し、それぞれ/%と見積もり、貸倒引当金を設定する。
- c. 減価償却高 建物：取得原価  $\yen 7,600,000$  残存価額は零（0）耐用年数は50年とし、定額法により計算している。  
備品：取得原価  $\yen 625,000$  毎期の償却率を20%とし、定率法により計算している。
- d. 有価証券評価高 有価証券は、売買目的で保有している次の株式であり、時価によって評価する。  
南西商事株式会社 500株 時価 /株  $\yen 1,800$
- e. 保険料繰延高 保険料のうち  $\yen 192,000$  は、本年4月/日からの/年分を支払ったものであり、前払高を次期に繰り延べる。
- f. 家賃繰延高 受取家賃のうち  $\yen 28,000$  は翌年/月分の家賃として受け取っていたものであり、前受高を次期に繰り延べる。

問題を読みやすくするために、このページは空白にしてあります。

**6** は次ページにあります。

**6** 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

当 座 預 金	資 本 準 備 金	繰 越 利 益 剰 余 金	創 立 費
開 業 費	株 式 交 付 費		

a. 宮崎商事株式会社は、会社設立後、営業を開始するまでに支払った諸費用  $\yen 725,000$  を、小切手を振り出して支払った。

(2) 山梨物産株式会社(決算年/回 3月31日 発行済株式数5,000株)の次の純資産に関する取引により、令和6年3月31日における繰越利益剰余金勘定の次期繰越高を求めなさい。なお、令和5年4月1日における繰越利益剰余金勘定の残高は  $\yen 4,700,000$  (貸方残高) であった。

純資産に関する取引

令和5年6月25日 株主総会において、繰越利益剰余金を次のとおり配当および処分することを決議した。

配 当 金 /株につき  $\yen 500$

利益準備金  $\yen 250,000$

別途積立金  $\yen 1,300,000$

令和6年3月31日 第6期の決算の結果、当期純利益  $\yen 5,320,000$  を計上した。

(3) 鹿児島物産株式会社（決算年/回 3月3/日）の次の各勘定と資料によって、当期の未払法人税等勘定の次期繰越高（アの金額）を答えなさい。

仮払法人税等			
2023/11/21	当座預金	<u>618,000</u>	2024/3/31 ( ) ( )

未払法人税等			
2023/5/19	当座預金	( )	2023/4/1 前期繰越 <u>436,000</u>
2024/3/31	次期繰越	( ア )	2024/3/31 ( ) ( )
		( )	( )

法人税等			
2024/3/31	諸口	<u>1,582,000</u>	2024/3/31 ( ) ( )

資 料

- i 5月末までに確定申告をおこなっている。
- ii //月末までに、前期の法人税・住民税及び事業税額の2分の//を中間申告している。
- iii 税金の納付は、小切手を振り出しておこなっている。



第98回 簿記実務検定 2級 商業簿記 [解答用紙]

<b>1</b>	借 方	貸 方
	a	
	b	
	c	

<b>2</b>	借 方	貸 方
	a	
	b	

(2)

(3) 

ア <input style="width: 200px; height: 30px;" type="text" value="＃"/>	イ <input style="width: 200px; height: 30px;" type="text" value="＃"/>
--	--

<b>1</b> 得点		<b>2</b> 得点		<b>3</b> 得点		<b>4</b> 得点		<b>5</b> 得点	
----------------	--	----------------	--	----------------	--	----------------	--	----------------	--

<b>6</b> 得点	総得点
----------------	-----

試 験 場 校	受 験 番 号

3

仕訳集計表  
令和〇年〇月〇日

(注意) 電子記録債権勘定の記録は、合計額で示してある。

借方	元	勘定科目	元	貸方
		現金		
		普通預金		
		当座預金		
		電子記録債権		
		売掛金		
		電子記録債務		
		買掛金		
		売上		
		仕入		
		消耗品費		
		水道光熱費		

電子記録債権		4
2,408,500		1,754,700

4

(1) (注意) 各勘定の記録は5月末までの合計額を示している。

総勘定元帳					
当座預金	2	受取手形	4	売掛金	5
514,300	429,100	219,000	192,000	315,200	261,300
買掛金	14	売上	18	仕入	21
226,400	278,300	3,500	671,000	537,100	2,000

(2) (注意) 当座預金出納帳, 売掛金元帳, 商品有高帳は締め切ること。

当座預金出納帳

6

令和 6年	摘要	預入	引出	借または貸	残高
6 /	前月繰越	85,200		借	85,200

受取手形記入帳

令和 6年	摘要	金額	手形 種類	手形 番号	支払人	振出人または裏書人	振出日	満期日 (支払期日)	支払場所	てん末		
										月	日	摘要
5 28	売り上げ	27,000	約手	25	豊田商店	豊田商店	5 28	6 28	西銀行本店			

売掛金元帳

犬山商店 1						名古屋商店 2					
令和 6年	摘要	借方	貸方	借または貸	残高	令和 6年	摘要	借方	貸方	借または貸	残高
6 /	前月繰越	38,500		借	38,500	6 /	前月繰越	15,400		借	15,400

商品有高帳

(移動平均法)

品名 A品

単位：個

令和 6年	摘要	受入			払出			残高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
6 /	前月繰越	120	130	15,600				120	130	15,600

<b>3</b>		<b>4</b>	
得点		得点	

5

精 算 表  
令和〇年/2月3/日

勘 定 科 目	残高試算表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金								
当 座 預 金								
受 取 手 形	307,000							
売 掛 金	1,093,000							
貸 倒 引 当 金		6,000						
有 価 証 券	860,000							
繰 越 商 品	417,500							
建 物	7,600,000							
建物減価償却累計額		4,864,000						
備 品	625,000							
備品減価償却累計額		225,000						
土 地								
支 払 手 形								
買 掛 金								
資 本 金								
売 上								
受 取 家 賃		364,000						
仕 入	6,036,100							
給 料								
水道光熱費								
保 険 料	237,000							
	23,753,500	23,753,500						
貸倒引当金繰入								
減 価 償 却 費								
有価証券評価( )								
( ) 保 険 料								
( ) 家 賃								
当期純( )								

6

	借 方	貸 方
(1)	a	

(2)

(3)

5  
得点

6  
得点